

Lecture 授業No.84 教科書P.140～

T.Q. 「英史上唯一の共和政の
『光と影』とは何か？」

直前予習 T. A. キーワード確認

教科書 P.140・141

T.Q. 「英史上唯一の共和政の『光と影』とは何か？」

1. クロムウェル
2. チャールズ1世
3. アイルランド
4. 航海法
5. 護国卿
6. 王政復古

クリックで全て



今日の授業ラインナップ。

1. スチュアート朝の成立と英の動揺
2. 史上初の市民革命＝ピューリタン革命
3. クロムウェルの独裁と航海法

④ 英の市民革命

T.Q.「英史上唯一の共和政の『光と影』とは何か？」

教科書P.140～

(1) スチュアート朝

1 ジェームズ1世__初代。法と議会にうとい

→ 国教を強化 ∵ スコットランド王で英王兼任

2 チャールズ1世

a 1628、**権利の請願**

...課税の際に議会の同意が必要 etc.

b 1640、**スコットランド** 反乱の鎮圧費を得るため議会招集

← カルヴァン派に国教強制

(2) **ピューリタン革命** (1642～49)

1 **議会派** = A～C (ロンドン中心) vs **王党派** (ヨーク中心)

(ピューリタンが多い)

(国教徒が多い)

A **長老派** (立憲王政)

B **独立派** (共和政で制限選挙)

→ ジェントリ出身の **クロムウェル** 率いる **鉄騎隊** が勝利 [※1](#)

1/2枚目のスライドはここまで！

A **長老派** (立憲王政)

B **独立派** (共和政で制限選挙)

→ジェントリ出身の**クロムウェル**率いる**鉄騎隊**が勝利

———
ここから

C **水平派** (共和政で男性普選)

2 BがクーデタでAを追放しCを弾圧→王を処刑 [※2](#)

(3) **共和政** (1649~60)

内: 王党派の土地を市民に分配。営業の自由

but **ピューリタニズム**が厳しすぎ [※3](#)

∴ 1653、クロムウェルが **護国卿** となり独裁

外: 1 **アイルランド** 征服と **スコットランド** 征圧

王党派が強い

長老派の中心

[※T. A. まとめスライドへ](#)

2 **航海法** (1651)... 貿易に使用する船は当事国に限定

∴ オランダ 船を閉め出し **イギリス = オランダ** 戦争 (3回)

最後のスライドはここまで!

T.Q. 「英史上唯一の共和政の『光と影』とは何か？」 教科書P.140~



↑ **クロムウェル** ピューリタン革命の中心人物で、独立派の指導者。ジェントリ出身。「鉄騎隊」を組織して王党派を破り、国王処刑後は護国卿として厳格な独裁政治を行い、対外的には、アイルランド征服を行った。

クリック①～③で、**鉄騎隊**(Ironside)関係



①



②

✖ 1



③



ピューリタン革命
1649年、チャールズ1世の処刑

クックで、斧で斬首される
チャールズ1世に注目

 映画「クロムウェル」より(1m58m)

クリックで、

「厳しすぎたピューリタニズム」

に注目

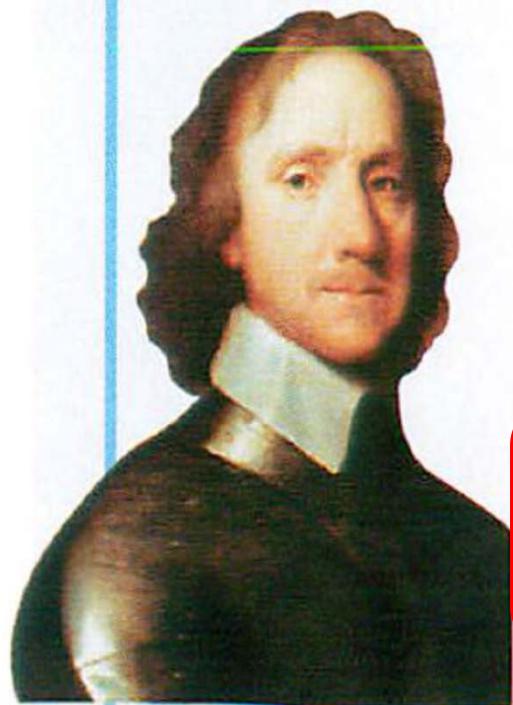


クロムウェル (1599~1658)

— 娯楽を禁止した聖者 —

厳格な規律をもつ「聖職の軍隊」鉄騎隊・
新型軍を率いて専制的な国王チャールズ
1世を倒した英雄クロムウェル。しかし
革命後長く、国民は彼を
「悪人」と呼び、国王に同
情的であった。その背景

の1つに競馬・観劇・飲
酒などの娯楽を禁止した
彼の清教徒的禁欲主義が
あった。



↑ クロムウェル



➡ チャールズ1世

授業No.84

T.Q.「英史上唯一の共和政の『光と影』とは何か？」

この共和政は資本主義経済の発展の妨げとなる特権商人の独占権などを廃止した点や航海法を制定（後にこれを原因とするイギリス＝オランダ戦争で英が勝利）した点などが「光」として評価できる。しかし結局はクロムウェル独裁（護国卿就任）であり、彼がアイルランド征服を行ったことは「影」の部分として見落とせない。